

令和 6 年 度
事 業 報 告 書

東備西播定住自立圏形成推進協議会

生活機能の強化

【ア. 医療】

(ア) 地域医療の連携

○取組の内容

圏域の中核的病院である赤穂市民病院を中心として、圏域内の公立病院が連携を図り、医療体制の確保、充実に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実に図るため、医療情報等の交換・協議の場を赤穂市と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実に図るため、医療情報等の交換・協議の場を設置し、運営する。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 医療関係者等を対象とした研修を上郡町と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実に図るため、医療情報等の交換・協議の場を上郡町と連携して運営する。	(a) 医療関係者等を対象とした研修を備前市及び赤穂市と協力して実施する。 (b) 圏域内の医療体制の確保、充実に図るため、医療情報等の交換・協議の場を備前市及び赤穂市と連携して運営する。

事業名	医療連携研究会事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	京都大学等から大学教授を招へいし、4 公立病院（赤穂市民病院、備前病院、日生病院、吉永病院）及び圏域内の民間医療機関の医師、看護師ほか医療技術者を対象に、先端医療の現状等について講演、指導等を仰ぐ連携研究会事業を行う。	
効果	公立病院及び圏域内の民間医療機関の医師、看護師ほか医療技術職員の資質向上を図るとともに、医療関係者の相互理解を深め、今後の病院間連携・協力体制を構築する基礎とする。	
令和 6 年 度 事 業 の 内 容		
講演者：川崎医科大学医学部消化器内科学 教授 吉田 浩司		
内容：「膵癌早期発見への挑戦」		
日時：令和 7 年 1 月 2 3 日(木)午後 6 時～午後 7 時		
場所：赤穂市民病院本館 3 階講義室		
参加者：4 5 人		
講演者：京都大学大学院医学研究科乳腺外科学 教授 増田 慎三		
内容：「一人ひとりに最適な乳癌検診のすゝめ」		
日時：令和 7 年 3 月 2 7 日(木)午後 6 時～午後 7 時		
場所：赤穂市民病院本館 3 階講義室		
参加者：4 5 人		
事業費 237,580 円（予算額 300,000 円）		

事業名	看護職員教育研修支援事業	関係市町																																		
		赤穂市・備前市・上郡町																																		
事業内容	看護職員の教育研修に必要なシミュレータ（手技訓練のための実物モデル）等の教育機材を購入し、4 公立病院（赤穂、備前、日生、吉永）の新人を中心とした看護職員の技術取得、レベルアップを図る。																																			
効果	看護職員は全国的にも確保が困難な状況であり、採用後の離職防止対策は重要な課題である。中でも看護技術の取得は一朝一夕にできるものではなく、現場のみならず様々な教育機材を活用したトレーニングが有効である。このため、教育機材を設置し、4 公立病院の看護職員の技術取得、レベルアップを図ることにより、離職防止にもつなげていく。なお、教育機材は新人のみならず、在家庭の看護師の再就職の際にも非常に効果があることから、確保対策としても期待できる。																																			
令和 6 年 度 事 業 の 内 容																																				
<table><tr><td>・HDMI ケーブル</td><td>2 個</td><td>7,140 円</td></tr><tr><td>・インクカートリッジ（ブラック）</td><td>5 個</td><td>13,500 円</td></tr><tr><td>・インクカートリッジ（カラー）</td><td>5 個</td><td>13,250 円</td></tr><tr><td>・スタンディングデスク</td><td>1 個</td><td>28,800 円</td></tr><tr><td>・ワイヤレスマイク タイピン型</td><td>1 個</td><td>36,950 円</td></tr><tr><td>・注射パッド半透明 R タイプ</td><td>5 個</td><td>131,750 円</td></tr><tr><td>・上腕式血圧計</td><td>1 個</td><td>7,700 円</td></tr><tr><td>・針捨てボックスハクリイ</td><td>10 個</td><td>5,200 円</td></tr><tr><td>小計</td><td></td><td>244,290 円</td></tr><tr><td>消費税</td><td></td><td>24,429 円</td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>268,719 円</td></tr></table>				・HDMI ケーブル	2 個	7,140 円	・インクカートリッジ（ブラック）	5 個	13,500 円	・インクカートリッジ（カラー）	5 個	13,250 円	・スタンディングデスク	1 個	28,800 円	・ワイヤレスマイク タイピン型	1 個	36,950 円	・注射パッド半透明 R タイプ	5 個	131,750 円	・上腕式血圧計	1 個	7,700 円	・針捨てボックスハクリイ	10 個	5,200 円	小計		244,290 円	消費税		24,429 円	合計		268,719 円
・HDMI ケーブル	2 個	7,140 円																																		
・インクカートリッジ（ブラック）	5 個	13,500 円																																		
・インクカートリッジ（カラー）	5 個	13,250 円																																		
・スタンディングデスク	1 個	28,800 円																																		
・ワイヤレスマイク タイピン型	1 個	36,950 円																																		
・注射パッド半透明 R タイプ	5 個	131,750 円																																		
・上腕式血圧計	1 個	7,700 円																																		
・針捨てボックスハクリイ	10 個	5,200 円																																		
小計		244,290 円																																		
消費税		24,429 円																																		
合計		268,719 円																																		
事業費 268,719 円（予算額 500,000 円）																																				

事業名	圏域住民診療支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	備前市民及び上郡町民が圏域の中核病院である赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民が負担する額と同額とする。	
効果	備前市及び上郡町では出産できる施設がないため、赤穂市民病院を含め市町外の施設での出産をせざるを得ない状況となっている。さらに、赤穂市民病院において、赤穂市民と市外の人々の助産料に格差があるため、圏域外の施設での出産を望む人が多い。このため、圏域内住民の助産料を同一とし、妊婦の負担を軽減することにより、安心して生み育てることができる環境づくり及び圏域の活性化に寄与する。	
令和6年度事業の内容		
H29年9月から赤穂市民病院での分娩は休止中		
—		

【イ. 教育】

（ア）生涯学習の推進

○取組の内容

圏域における生涯学習の機会拡大、文化・スポーツの振興、健康増進等を図るため、教育施設等の相互利用、文化・スポーツ等に関する情報の交換及び人材の交流等、文化・スポーツの交流等を推進する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、忠臣蔵、塩等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、備前焼、世界遺産を目指す旧閑谷学校等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。	備前市と連携して、古代山陽道や赤松氏等に関する歴史資産の展示、交流やスポーツイベントの情報交換等を図ることで、圏域内の文化・スポーツ等の振興と向上を図る。

事業名	日本遺産を活かした地域の魅力向上事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	備前市及び赤穂市の5つの日本遺産を活かし、圏域の歴史特性の再発見を通じて圏域住民の相互理解と、圏域の歴史文化の魅力を発信することによって、交流人口の拡大・観光振興を図る。 備前市と赤穂市の日本遺産に関する講演会やシンポジウム等を2市1町で開催する。	
効果	圏域内にある5つの日本遺産を活かした事業を展開することによって、圏域の歴史文化の理解を深め、圏域全体の魅力の磨き上げを推進し、交流人口の拡大と連携を図る。	
令和6年度事業の内容		
備前市及び赤穂市で認定を受けている5つの日本遺産を活かし、圏域の歴史的特性を広く発信することにより、圏域住民の相互理解と交流人口の拡大・観光振興に資することを目的とする。 令和6年度の日本遺産を活かした地域の魅力向上事業として、圏域の日本遺産に関する講演会を下記の通り開催した。		
1 名称 東備西播の日本遺産講演会		
2 日時 令和7年2月1日（土）13：00～15：00		
3 場所 岡山県青少年教育センター閑谷学校（プレイホール）		
4 内容 講演 「地域を支えた閑谷学校― その歴史と変遷 ―」 講師 國友 道一 氏		
5 参加者 備前市・赤穂市・上郡町に在住・通勤・通学者 102名		
事業費 163,480 円（予算額 300,000 円）		

事業名	図書館相互利用推進事業	関係市町																													
		赤穂市・備前市・上郡町																													
事業内容	関係市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の相互利用を促進するため、相互に利用案内を作成・設置するとともに、共通のポスター、チラシ等を作成する。																														
効果	公立図書館及び関西福祉大学附属図書館の利用にかかる利便性を向上し、住民サービスの向上を図る。																														
令和6年度事業の内容																															
○平成23年4月より備前市、赤穂市、上郡町、関西福祉大学の各図書館の相互貸借を開始 圏域図書館は6図書館（赤穂市立図書館、関西福祉大学付属図書館、上郡町立図書館、備前市立図書館本館・日生分館・吉永分館） ○令和元年7月より相互間利用を一層促進するため、返却資料の託送を開始、令和3年7月から貸出資料の託送を開始 ○各図書館登録状況（令和7年3月末現在） <table><tr><td>赤穂市から</td><td>備前市</td><td>64人</td><td>上郡町</td><td>157人</td><td>関福大</td><td>424人</td></tr><tr><td>備前市から</td><td>赤穂市</td><td>818人</td><td>上郡町</td><td>16人</td><td>関福大</td><td>39人</td></tr><tr><td>上郡町から</td><td>赤穂市</td><td>799人</td><td>備前市</td><td>12人</td><td>関福大</td><td>35人</td></tr><tr><td colspan="6"></td><td><u>計 2,364人</u></td></tr></table>				赤穂市から	備前市	64人	上郡町	157人	関福大	424人	備前市から	赤穂市	818人	上郡町	16人	関福大	39人	上郡町から	赤穂市	799人	備前市	12人	関福大	35人							<u>計 2,364人</u>
赤穂市から	備前市	64人	上郡町	157人	関福大	424人																									
備前市から	赤穂市	818人	上郡町	16人	関福大	39人																									
上郡町から	赤穂市	799人	備前市	12人	関福大	35人																									
						<u>計 2,364人</u>																									
事業費 263,552 円（予算額 300,000 円）																															

事業名	図書館読書活動推進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学図書館の読書活動を推進するため、共同企画展示を実施する。	
効果	圏域市町の公立図書館及び関西福祉大学附属図書館における相互の連携により図書館サービスの向上と図書館利用の拡大促進を図る。	
令和6年度事業の内容		
○赤穂市立図書館・備前市立図書館・上郡町立図書館・関西福祉大学図書館共同企画展示 目 的：赤穂市・備前市・上郡町立図書館と関西福祉大学図書館の相互の連携による読書活動推進と図書館利用の拡大促進を図る。 共同企画展示【おすすめえほん展】 ・期 間：令和6年4月12日（金）～6月9日（日） ・場 所：赤穂市立図書館・備前市立図書館・上郡町立図書館・関西福祉大学図書館 ・参加者数：800人 ・対 象 者：一般市民 ・内 容：「おすすめえほん展」の共同企画展示 ※各図書館で“おすすめえほん”を選定し、関西福祉大学の学生による“おすすめえほん POP 作品”と合わせて館内スペースを利用して展示を行う。		
事業費 — 円		

事業名	文化・スポーツ交流事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、スポーツ推進委員の連携による合同研修会や青少年のスポーツ交流のほか、関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。	
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。	
令和6年度事業の内容		
○2市1町スポーツ担当者及びスポーツ推進委員情報交換会		
期 日 令和6年8月2日（金）		
場 所 備前市三石総合支所		
参加者 備前市6名 赤穂市5名 上郡町6名 計17名		
内 容 各市町のスポーツ推進委員とスポーツ担当職員による情報交換を実施		
○第3回赤穂オープン卓球大会		
期 日 令和6年9月8日（日）		
場 所 品川リフラ赤穂市民総合体育館		
参加者 259名		
内 容 圏域を中心としたオープン参加の卓球大会を開催		
—		

事業名	文化・スポーツ施設相互利用促進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域住民が関係市町の文化・スポーツ施設を同等の条件で利用することにより、圏域内における文化・スポーツ施設の相互利用促進を図る。	
効果	圏域住民が文化・スポーツ施設を平等に利用することにより、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民の相互交流を図る。	
令和6年度事業の内容		
<広域利用対象施設> ※下線部分：相互利用施設（図書館相互利用推進事業により相互利用を実施している図書館を除く） [赤穂市] （１）文化関連施設 赤穂化成ハーモニーホール、<u>市民会館</u>、美術工芸館、塩と義士の館赤穂化成ミュージアム、赤穂の天塩海洋科学館、民俗資料館、日本海水赤穂ライブラリー （２）スポーツ関連施設 城南緑地運動施設、品川リフラ赤穂市民総合体育館、<u>トラストホープ赤穂御崎アウトドアセンター</u>、<u>赤穂の天塩海浜スポーツセンター</u>、元禄スポーツセンター [備前市] （１）文化関連施設		

市民センター、<u>加子浦歴史文化館</u>、八塔寺ふるさと村民俗資料館、図書館(本館・日生分館・吉永分館)、吉永美術館、歴史民俗資料館、<u>備前市美術館</u>、日生市民会館 (2) スポーツ関連施設 チオビタ運動公園、三石運動公園、<u>日生運動公園</u>、<u>吉永B&G海洋センター</u>、<u>吉永テニスコート</u>、<u>頭島グラウンドゴルフ場</u>、伊部運動公園、浜山運動公園、<u>日生武道場</u>、日生温水プール、スケートボード場 [上郡町] (1) 文化関連施設 生涯学習支援センター・図書館・郷土資料館・生きがい創造センター (2) スポーツ関連施設 スポーツセンター
—

事業名	トップアスリート等招聘事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招聘し、一部観客参加イベントを実施するなどの魅力あるスポーツイベントを3市町の体育施設で開催する。	
効果	高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツの裾野を広げ、競技レベルの向上に繋げる。 また、事業実施にあたっては、関連する競技団体やスポーツ団体と連携し、住民相互の交流を図る。	
令和6年度事業の内容		
○トップアスリート招聘事業		
内 容：ソフトテニス教室		
全日本トップクラスの選手からソフトテニスの基礎及び技術力向上のポイントを指導を受けるもの。		
開催日時：令和7年3月22日（土）9時～12時		
会 場：赤穂城南緑地運動施設（テニスコート）		
講 師：川崎 浩希 氏、池口 李将 氏		
参加者：108名		
事業費 563,190 円（予算額 900,000 円）		

事業名	中学校吹奏楽部交流助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	3市町の教育委員会が、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体と連携して実施する3市町の中学校吹奏楽部交流事業に対して、助成を行う。	
効果	圏域の中学校吹奏楽部の交流の場を確保し、住民交流を促進するとともに、音楽技術の向上を図る。	
令和6年度事業の内容		
○2市1町の担当者会議を実施 令和6年9月3日（火）・令和6年11月9日（火）・令和7年1月27日（月）		
○中学校吹奏楽部交流事業 実施日 令和7年2月8日（土） 会場 赤穂市文化会館赤穂化成ハーモニーホール大ホール 内容 2市1町の中学校吹奏楽部による交流演奏会 参加校 7中学校（赤穂中学校・赤穂西中学校・上郡中学校・伊里中学校・日生中学校・三石中学校・吉永中学校）		
事業費 700,000 円（予算額 700,000 円）		

事業名	圏域中学生体験（社会福祉・看護・教育） プログラム事業	関係市町	
		赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	圏域内の中学生が、関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施する。		
効果	圏域内の高等教育機関である関西福祉大学において、中学生が将来に向けて学ぶ意欲や興味を持つ分野を発見し、社会福祉、看護、教育に関する体験プログラムを通じた職業意識の向上を図る。		
令和6年度事業の内容			
1 内容			
圏域内の中学生が関西福祉大学において社会福祉、看護、教育に関する専門的なプログラムを体験する事業を、学校教育における授業として実施。			
2 対象中学校等及び参加人数			
市町	中学校名	生徒数	実施状況
赤穂市	赤穂中学校	118人	11/22（金）
	赤穂西中学校	75人	5/29（水）
	赤穂東中学校	109人	12/13（金）
	坂越中学校	56人	12/6（金）
	有年中学校	16人	10/25（金）
備前市	三石中学校	15人	7/5（金）
上郡町	上郡中学校	102人	6/7（金）
事業費 1,227,073 円（予算額 1,150,000 円）			

事業名	赤穂市生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	赤穂市文化会館は、「中学校吹奏楽部交流事業」をはじめ、圏域における文化の振興と交流の場を担う拠点施設であるが、開館から28年が経過し、施設の老朽化が見受けられるため、経年劣化により改修の必要性がある施設整備等の整備を行う。 赤穂市立図書館は、圏域における生涯学習の拠点施設として図書の貸出や各種講座等の図書館活動を行っているが、開館から20年が経過し、空調機設備の老朽化により空調効率が低下しているため更新整備を行う。	
効果	圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、中学校吹奏楽部交流事業の推進を図るとともに、圏域における文化振興及び住民交流の促進を図る。 圏域住民の利用に必要な施設設備の更新を行うことにより、快適な利用環境を整え、読書活動の一層の促進を図る。	
令和6年度事業の内容		
○赤穂市文化会館 赤穂化成ハーモニーホール舞台照明設備改修工事 予算額 90,800,000円 契約金額 86,900,000円 竣工 令和7年1月31日 ○赤穂市文化会館 赤穂化成ハーモニーホール展示室等照明設備改修工事 予算額 13,800,000円 契約金額 13,434,300円 竣工 令和7年2月28日		
事業費 100,334,300円（予算額 104,600,000円）		

事業名	備前市生涯学習施設及び文化・スポーツ施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	市民センター及び日生市民会館は、「図書館相互利用推進事業」の拠点施設となる図書館を含む複合施設であり、図書館相互利用をはじめ、圏域住民による文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たしている。また、備前市総合運動公園及び日生運動公園は、「文化・スポーツ施設相互利用促進事業」の拠点となる施設であり、圏域内の文化・スポーツの振興、施設の利用促進及び住民相互の交流を図るなど、重要な役割を果たしているため、経年劣化により改修の必要性がある施設整備等の整備を行う。	
効果	圏域住民の利用に必要な整備を行い、図書館相互利用推進事業及び文化・スポーツ施設相互利用促進事業の推進を図るとともに、圏域内の生涯学習及び文化・スポーツの機会の充実、文化・スポーツ振興及び住民交流の促進を図る。	
令和6年度事業の内容		
○日生市民会館舞台照明分電盤改修工事（令和5年度事業 繰越）		
予算額	17,594,000円	
契約金額	16,302,000円	
竣工	令和6年7月23日	
○日生運動公園体育館自家発電設備取替工事		
予算額	13,096,000円	
契約金額	10,003,400円	
竣工	令和7年3月26日	

○日生温水プールろ過材入替修繕	
予算額	716,000円
契約金額	715,660円
竣 工	令和6年8月28日
○備前市チオビタ運動公園体育館高圧コンデンサ取替修繕	
予算額	634,000円
未実施	
○備前市チオビタ運動公園（備前球場）消防用設備等修繕	
予算額	658,000円
契約金額	547,800円
竣 工	令和7年1月28日
事業費 27,568,860円（予算額 32,698,000円）	

事業名	上郡町生涯学習施設整備事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	上郡町スポーツセンター及び上郡町生涯学習支援センターは、圏域市町間における「文化・スポーツ施設相互利用促進事業」「図書館相互利用推進事業」をはじめ、各種圏域事業による圏域住民のスポーツ振興、文化・芸術の振興による住民交流を促進する場として重要な役割を果たす拠点施設であるが、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。	
効果	圏域住民の交流・利用に必要な施設の整備を行い、文化・スポーツ施設相互利用促進事業をはじめとする圏域住民のスポーツの振興及び、文化・芸術の振興による住民交流の促進を図る。	
令和6年度事業の内容		
○上郡町スポーツセンター温水プール機械室備付ポンプ等整備		
予算額	1,001,000円	
契約金額	792,000円	
竣工	令和6年9月30日	
○上郡町生涯学習支援センター大ホール吊り物修繕		
予算額	20,966,000円	
契約金額	20,900,000円	
竣工	令和7年3月13日	
事業費 21,692,000円（予算額 22,500,000円）		

（イ）学校給食の広域連携

○取組の内容

圏域における学校給食の充実を図るため、学校給食施設の広域連携を図る。

備前市の役割	赤穂市の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
技術的支援等圏域における学校給食の充実を図るため、必要な協力を行う。	学校給食施設を建設するにあたり、備前市及び赤穂市と連携して、施設運営の技術的交流に取り組むことにより、圏域における学校給食の充実を図る。

事業名	学校給食連携事業	関係市町
		上郡町・備前市・赤穂市
事業内容	圏域内の学校給食の運営において、市町間の食材に関する情報交換や相互の献立を活用するなど、地産地消の手法等の広域連携を行う。	
効果	圏域内の食材を活用した学校給食の提供、食育を通じて、地域の食材について理解を深めるとともに、圏域内での地産地消の推進を図る。	
令和6年度事業の内容		
○給食部会担当者会の実施		
(1) 日時 令和6年8月19日(月) 14:00～		
(2) 場所 上郡町学校給食センター		
(3) 内容 ・地元食材の相互活用等圏域市町間の連携について ・今後の取組について		
(4) 献立活用状況 12回(赤穂市4回、備前市4回、上郡町4回)		
—		

【ウ. 産業振興】

（ア）地産地消の推進及び地域ブランドの発掘

○取組の内容

地産地消の推進及び地域ブランドの発掘を図るため、圏域内の事業体に対して既存商品の再発掘、改良及び新商品の開発等について必要な支援を行うとともに、各種イベントの実施や既存施設の空きスペース等の活用により情報を発信する。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等について総合的な調整を行うとともに、必要な支援及び情報発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町及び関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。	備前市及び赤穂市、並びに関係団体と連携し、農商工連携セミナーやイベントの開催等必要な支援及び情報発信を行う。

事業名	地域ブランド発掘事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域の魅力を内外に発信するため、農商工業者等によるイベントの開催や出店支援、新製品開発の支援等、地域ブランド発掘のための事業を行う。	
効果	地域に埋もれた農林水産物やそれらを活用した商品の販路拡大、特産品開発を支援することで、圏域経済を活性化し、生産者等の意欲向上を図るとともに、圏域市町の名を全国に発信し、知名度の向上を図る。	
令和6年度事業の内容		
1. 地域ブランド発掘支援金の交付（200,000円） ・三石耐火煉瓦株式会社：頭島オリブ酵母を活用したビールのビールラベル・王冠製作 200,000円		
事業費 200,000円（予算額 500,000円）		

（イ）観光振興の推進

○取組の内容

観光振興による地域産業の活性化を図るため、地域の観光資源の発掘やその魅力を活かした観光ルートの設定、旅行代理店等へのPR及びガイドブックの作成を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 赤穂市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 忠臣蔵、塩等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 旅行代理店等と連携、調整を図り、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 備前焼、旧閑谷学校等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 上郡町と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 上郡町と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。	(a) 古代山陽道や赤松氏等の既存の観光資源の活用や新たな観光資源の発掘について検討を行う。 (b) 備前市及び赤穂市と連携して、地域の観光資源を活かした観光ルートの設定を行う。 (c) 備前市と連携して、旅行代理店等へのPRやガイドブックの作成及び配布を行い、広く観光客の誘致を図る。

事業名	観光振興推進事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	単独の市町では設定できない魅力的な観光ルートを、関係市町が連携して設定し、広域的な観光ガイドブックなどの作成や体験ツアーなどを企画する。さらに、観光キャンペーン等での情報発信やマスメディアを活用した誘客活動を共同で行う。 なお、事業の実施にあたっては、外部アドバイザーの招へい等を行い、事業の円滑な推進を図る。	
効果	知名度の高い観光資源を有効に組み合わせて活用するとともに、海、山、川など豊かな自然環境や景観を活かした新たな観光資源の開発の検討も行い、圏域全体での観光振興の推進を図る。	

令和6年度事業の内容	
1. 部会開催状況	
(1) 第1回観光部会	
開催日	令和6年5月20日(月)
内 容	令和5年度事業報告及び令和6年度実施事業について
(2) 第2回観光部会	
開催日	令和6年9月2日(月)
内 容	令和6年度事業の内容について
2. 事業内容	
委託名	東備西播圏域パンフレット作成業務
内 容	2市1町の観光情報を集約し、ドライブマップを作成
委託先	(株)ビザビ
事業費 899,999 円(予算額 900,000 円)	

(ウ) 鳥獣害防止総合対策

○取組の内容

圏域内の農業被害の軽減及び山村の機能を保全するため、鳥獣による農林水産業等に係る被害の防止のための特別措置に関する法律(平成19年法律第134号)に基づき、各市町が策定した被害防止計画に定めた鳥獣被害防止対策を総合的に進める。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、赤穂市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 赤穂市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して鳥獣被害防止計画を策定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 関係住民等との連携を図り、上郡町と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 上郡町と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。	(a) 関係住民等との連携を図り、備前市と鳥獣被害に関する緊密な情報交換を行う。 (b) 備前市と共同して必要に応じて鳥獣被害防止計画を改定し、有害鳥獣の駆除並びに鳥獣被害防止対策の研究を行うとともに、当該対策が有効なものとなるよう取り組む。

事業名	有害鳥獣対策事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内各市町の共通課題である野生動物対策について、効果的な獣害低減策に関する情報収集、情報共有化や獣害防護柵の設置支援を実施するとともに、現場で有害鳥獣駆除に携わる各市町の猟友会の活動の側面的支援を行う。	
効果	圏域内の関係団体が一体となった取組を進めることにより、農作物等への被害を抑制し、イノシシやシカなどの生息状況や生息環境の情報を共有しながら効果的な対策を講じることができる。また、各市町で実際の有害鳥獣駆除業務を担う猟友会の活動支援を行うことで、駆除頭数の増加を図る。	

令和6年度事業の内容
○広域対策先進地視察等計画したが、日程調整等の都合により令和6年度は見送りとした。
事業費 ー 円（予算額 740,000 円）

（エ）企業誘致の推進

○取組の内容

圏域経済の活性化を図るため、連携して企業誘致に必要な情報の収集を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。
備前市の役割	上郡町の役割
企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。	企業の投資情報等の収集活動を行い、圏域への企業誘致を推進する。

事業名	企業誘致促進事業	関係市町	
		赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	市町等が所有する工業団地用地や民間の未利用地等への企業立地及び既存企業の設備投資による事業拡張を促進するため、企業の投資情報等の収集活動など企業誘致活動を推進する。		
効果	住民の雇用の安定及び拡大を図るため、圏域への企業誘致と合わせて既存企業の事業拡張を促進し、圏域経済の拡大及び定住人口の確保を図り、圏域全体の活性化を推進する。		
令和6年度事業の内容			
第1回	企業誘致部会	5月28日	場所 赤穂市役所
第2回	企業誘致部会	7月31日	場所 赤穂市役所
企業誘致開発先進地視察（大分県豊後高田市、福岡県大牟田市）10月17日、10月18日			
企業誘致に向けたアンケート調査業務委託 688,998円			
委託先 株式会社帝国データバンク			
内容 東備西播定住自立圏形成推進協議会の企業誘致活動を効果的に展開するために、国内企業の立地計画等の情報収集を実施			
事業費 854,869円（予算額 900,000円）			

むすびつきやネットワークの強化

【ア. 地域公共交通】

(ア) 地域公共交通ネットワークの構築

○取組の内容

圏域内住民の移動手段を確保するため、圏域における公共交通の課題について継続的に調査、検証するとともに、バス路線の充実・構築及びＪＲ山陽本線、赤穂線の利便性向上に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
(a) 赤穂市と協力、連携して両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) ＪＲの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 圏域内住民の移動手段を確保するため、両市間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) ＪＲの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。
備前市の役割	上郡町の役割
(a) 上郡町と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) ＪＲの利便性向上を図るため、西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけについて総合的な調整を行う。	(a) 備前市及び赤穂市と協力、連携して両市町間等のバス路線の充実又は構築を図る。 (b) ＪＲの利便性向上を図るため、備前市と協力、連携して西日本旅客鉄道(株)等関係機関への働きかけを行う。

事業名	圏域バス運行事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内において関係市町間を結ぶ公共交通ネットワークを構築するため、圏域バスを運行する。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	

令和６年度事業の内容

【運行実績】下記のとおり

圏域バス運行状況一覧表

区分	総括					上郡ルート					備前ルート				
月	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数	運行 日数	利用者 総数	1日当り 利用数	1便当り 利用数	市町域越 1便当り 利用者数
R6.4	26	1,410	54.2	6.8	3.1	26	750	28.8	7.2	3.6	26	660	25.4	6.4	2.5
R6.5	27	1,448	53.6	6.7	2.8	27	742	27.5	6.9	3.0	27	706	26.1	6.5	2.5
R6.6	25	1,461	58.4	7.4	3.0	25	777	31.1	7.8	3.5	25	684	27.4	6.9	2.5
R6.7	27	1,509	55.9	7.0	3.2	27	717	26.6	6.7	3.5	27	792	29.3	7.3	2.9
R6.8	27	1,461	54.1	6.8	3.1	27	582	21.6	5.4	3.2	27	879	32.6	8.2	3.0
R6.9	25	1,739	69.6	8.7	3.2	25	801	32.0	8.0	3.4	25	938	37.5	9.4	2.9
R6.10	27	1,804	66.8	8.4	3.3	27	951	35.2	8.8	3.6	27	853	31.6	7.9	2.9
R6.11	26	1,561	60.0	7.6	3.0	26	755	29.0	7.3	2.7	26	806	31.0	7.8	3.3
R6.12	24	1,532	63.8	8.0	3.3	24	756	31.5	7.9	3.3	24	776	32.3	8.1	3.2
R7.1	24	1,322	55.1	6.9	2.7	24	672	28.0	7.0	2.8	24	650	27.1	6.8	2.6
R7.2	24	1,442	60.1	7.6	3.1	24	764	31.8	8.0	3.5	24	678	28.3	7.1	2.7
R7.3	26	1,417	54.5	6.9	3.1	26	736	28.3	7.1	3.3	26	681	26.2	6.6	2.9
R6計	308	18,106	58.8	7.4	3.1	308	9,003	29.2	7.3	3.3	308	9,103	29.6	7.4	2.8

事業費 19,432,320 円（予算額 19,425,000 円）

事業名	J R利便性向上事業	関係市町
		備前市・赤穂市・上郡町
事業内容	J R山陽本線、赤穂線を利用する住民や圏域を訪れる人たちの移動手段と利便性の向上を図るため、関係市町により J R西日本等関係機関への働きかけを行う。	
効果	公共交通手段の確保により、圏域住民の生活エリアの拡大、高齢者等交通弱者の移動手段の確保並びに地域の活性化を図る。	
令和 6 年 度 事 業 の 内 容		
J Rの利用促進を啓発するための活動を行った。 ○各市町の広報誌にイベント情報を掲載し、イベント来場時に J Rの利用を啓発 ○ J R赤穂線・山陽本線 インスタグラムフォトコンテスト 2024 を開催 募集期間：8月19日（月）～10月31日（木） テーマ：J R赤穂線（坂越～香登駅間）又は J R山陽本線（有年～吉永駅間）の車内及び車窓又は駅構内からの風景 投稿数：115件 結果：グランプリ 1人、準グランプリ 3人、入選 5人 広報：プラット赤穂にて写真展を開催（2月5日（水）～2月27日（木）） グランプリ、準グランプリの写真を入れたポスターを作成し、圏域内の駅や商業施設に掲出		
事業費 214,849 円（予算額 550,000 円）		

【イ. ICT インフラ整備】

（ア）地域情報ネットワークシステムの構築

○取組の内容

圏域内の地域情報を、行政、各種団体、個人が、インターネットを介し、容易に発信や入手できる地域コミュニティサイトの構築に取り組む。

備前市の役割	赤穂市の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に赤穂市と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトを検討する会議を主催し、地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に上郡町と協力して取り組む。	地域コミュニティサイトの研究、共同構築及び運営に備前市及び赤穂市と協力して取り組む。

事業名	地域情報活性化事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の地域情報の交流と活性化を図り、魅力ある圏域を形成するため、ICT 技術を活用した地域 SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）を推進する。	
効果	公式ホームページによる行政情報は行政からの一方通行であるが、地域 SNS は、行政と住民、住民と住民など、双方向から発信することができるため、関係市町間及び行政と住民間の情報共有並びに地域社会及び地方行政への住民参画を図る。	

令和6年度事業の内容
地域SNSを引き続き運用。 圏域ホームページを兼ねた地域ポータルサイトを、事業者の独立採算により運用し、地域コミュニティの活性化を図った。 (参考：令和6年度ともりんくアクセス数 65,404人)
—

【ウ．地域内外の住民との交流・移住促進】

住民交流

○取組の内容

圏域内の住民交流を活性化させるため、赤穂国際音楽祭等住民交流に資するイベント等を実施又は支援し、にぎわいの創出、相互の理解を深める。

備前市の役割	赤穂市の役割
赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	赤穂国際音楽祭等の開催に向けて必要な調整を行うとともに、備前市と連携して住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。
備前市の役割	上郡町の役割
上郡町と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。	備前市及び赤穂市と連携して、住民の交流及びにぎわいの創出に資する各種イベントを開催又は支援する。

事業名	民間イベント等助成事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	民間事業者等が行うイベントで、圏域内の複数の市町において実施するとともに、圏域内外の住民交流の促進と賑わいの創出、相互の理解を深めるために実施するものに対し、助成を行う。	
効果	住民の交流を促進するとともに、住民自身の直接参画によるイベント等の開催を支援することにより、住民と行政の協働による圏域づくりを目指した取り組みを進める。	
令和6年度事業の内容		
○募集团体 10団体		
○4月20日（土）に審査会を実施し、次の10団体について支援決定（新規3団体）		

受付 番号	活 動 事 業 名	事 業 概 要
	団 体 名	
1	県境の故郷をサイクリングの聖地に!!	6年前より地域の資源を生かす活動として清流千種川を活用したイベント(千種川リバーアスロン)に取り組み、広く認知される状況になっています。昨年度より、サイクリングに特化した活動にシフトし、交流人口を増やして地域の魅力をアピールします。
	上郡校区まちづくり推進委員会	
2	文化芸術活動を通じた交流会	市民文化祭等との連携を図り、文化芸術を通じて、2市1町の大人や子どもが交流できるようなイベントを開催します。
	涙活サークルTears(ティアーズ)	
3	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	2市1町ともグラウンド・ゴルフ人口が多く、それぞれの地域で盛んにグラウンド・ゴルフが行われており、健康増進やコミュニケーションの向上に繋がっています。グラウンド・ゴルフの技術向上や交流を図ることにより、仲間づくりに資するとともに高齢者が生きがいを感じることができる大きな意義があると期待しています。
	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	
4	八塔寺星を観る会夏の大観望会	星空の観望や写真撮影、天体観測を通じて八塔寺の星空の素晴らしさを広め、天文学の普及、青少年の健全育成並びに生涯学習の推進を図ります。毎月の定期的な観望会に加えて、年一回の大観望会を開催します。
	八塔寺星を観る会	
5	ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を目指し、音楽を通して少しでも多くの方々に音楽の力を体験してもらい、健康の保持・増進を図ります。また、音楽を楽しみながら、誤嚥予防、脳トレーニング、認知症予防等の介護予防に繋がります。
	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	
6	秦氏ゆかりの史跡探訪会	圏域内に知られている歴史文化遺産はもとより、埋もれた歴史文化遺産をも掘り起こすために、秦氏ゆかりの場所を訪れる探訪会、一般公開の学習会(研修会)を開催し、資料の情報収集、さらには情報発信に努めます。
	秦氏を学ぶ会	
7	第1回 納涼祭	花火大会等を行う、納涼祭を開催することにより、2市1町の団体と交流を深め、健全で安心な地域社会をつくります。
	交流広場「たかた」協議会	
8	劇団花みずき特別公演	2市1町の人々に演劇、ダンスショーを観劇してもらうことにより、地域の活性化や文化の発展に繋がります。
	劇団花みずき	
9	AKBえん結び交流事業	2市1町の良さを知ってもらい、婚活、地元で結婚式、交流イベントなどを実施することにより、圏域の人を繋ぎ、賑わいを産み出すことで地域活性化に繋がります。
	えん結びプロジェクト実行委員会	
10	西日本歌謡連合 桜サク会 発表会	2市1町の人々の交流を図るため、カラオケなどの歌の発表会を行い、地域活性化に繋がります。
	N.R.S西日本歌謡連合 桜サク会	

事業費 932,218 円 (予算額 1,560,000 円)

事業名	こどもと学生のふれあい活動支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が実施する学生ボランティアによるこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあう活動を支援する。	
効果	圏域内のこども達の学力向上を図るとともに、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む。	
令和6年度事業の内容		
○7月30日（火）・7月31日（水）に関西福祉大学で“夏休み宿題教室”を実施し、自分の力でやり遂げられるように「学ぶ力」の育成支援を行った。		
【内容】		
・宿題教室　ドリル、作文など		
・図工教室　ポスター、工作など		
【参加人数】		
市　　町		人　数
赤穂市（赤穂・城西・塩屋・赤穂西・尾崎・御崎・坂越・原）		150 人
上郡町（上郡・山野里・高田）		16 人
備前市（伊里・伊部・日生東）		26 人
圏域外及び記入漏れ		3 人
合　　計		195 人
事業費　110,000 円（予算額 110,000 円）		

事業名	地域連携フォーラム支援事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が、「地域住民の幸せづくり」を目的として、「福祉」、「看護」、「教育」の視点から、様々な地域課題の問題解決に向けて取り組むために開催する「地域連携フォーラム」に対して支援する。	
効果	圏域内の多様な地域に関する課題に対し、地域を支える様々な分野の関係団体や、地域住民が「地域住民の幸せづくり」のために集い、話し合うことにより、問題解決の糸口を見つけるとともに、関係団体や住民相互の交流を図り、安心して幸せに暮らしていける圏域づくりを推進する。	
令和6年度事業の内容		
○第9回 関西福祉大学地域連携フォーラム 「人生は自分次第 ー誰もが主役になれる秘訣ー」 実施日 11月2日（土） 場 所 関西福祉大学 参加者 定員362人 先着順 （参加費：無料） 講 師 ROLAND 氏（実業家）		
事業費 788,839 円（予算額 900,000 円）		

(イ) 移住の促進

○取組の内容

圏域外からの人の流れを創出し魅力ある圏域を作るため、連携して移住情報の発信を行う。

備前市の役割	赤穂市の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	神戸市等の主要な都市部における定住相談会の開催等により、圏域の移住情報の発信を行う。
備前市の役割	上郡町の役割
定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。	定住相談会等に協力及び参加し、圏域の移住情報の発信を行う。

事業名	定住相談会開催等事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町合同による定住相談会を神戸市等の主要な都市部で開催し、各市町で実施している定住支援策等の情報を発信し、移住希望者の定住先として本圏域を選択してもらえるよう定住促進事業を実施する。	
効果	住んでみたいと感じてもらえる魅力のある圏域づくりに努め、その情報を圏域外へ発信するとともに、圏域の存在をアピールして、圏域外からの移住及び交流人口の増加を図る。	
令和6年度事業の内容		
○情報発信（担当市町：備前市） 「東備西播定住自立圏　PR業務委託」 期　間　令和6年7月19日～令和7年3月31日 内　容　・「田舎暮らしの本」1月号内カラー2ページにて2市1町の情報を発信 現地取材・移住者へのインタビュー ・WEBページの作成 「田舎暮らし本」HPへの掲載（令和6年12月3日より3ヶ月） 市町ホームページからのリンク許可		
○移住相談会（担当市町：赤穂市） 「おいでや！いなか暮らしフェア2024」 開催日時　令和6年7月20日（土）　11：00～17：00 場　　所　OMMビル（大阪市） 相談件数　36件（赤穂市　11件・上郡町　10件・備前市　15件） 「ふるさと回帰フェア2024」 開催日時　令和6年9月21日（土）～22日（日）　10：00～16：30 場　　所　東京国際フォーラム（東京都千代田区） 相談件数　53件（赤穂市　21件・上郡町　10件・備前市　22件）		
事業費　3,326,169円（予算額 3,800,000円）		

事業名	縁結び事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	単独の市町では企画できない圏域の魅力ある資源を活用した出会いイベントを開催。	
効果	圏域内の魅力ある資源の再発見や圏域外への情報発信ができる。また、圏域内外の住民の縁結びのきっかけをつくる。	
令和6年度事業の内容		
○婚活イベント（担当市町：上郡町） 名称 海に見える場所でときめきスイーツパーティ in ひなせ 開催日：令和7年2月9日（日） 13：00～16：00 場所：ひなせうみラボ（備前市） 内容：有限会社チアーズによる委託事業 東備西播定住自立圏域に在住・在勤者を優先とした、概ね20代後半～40代前半の独身男女が、コミュニケーションセミナーを受け、1対1の自己紹介やフリースペースを通して交流を図った後、カップリングを行った。 参加者：男性15名、女性12名、カップル成立数3組		
事業費 387,750 円（予算額 600,000 円）		

事業名	定住相談員設置事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	2市1町にそれぞれ定住相談員を設置し、定住に関するさまざまな要望に迅速、的確に応えることでサービスの向上を図る。	
効果	定住相談員を専門職として設置することで、移住者に対する定住相談、情報提供、支援業務などワンストップサービス化を図ることができる。	
令和6年度事業の内容		
○各市町において定住相談員を各1名ずつ雇用（平成28年度～）		
○各市町で移住を検討している方への専門窓口として、また、定住相談会へも同行し、相談や情報提供を通じた支援		
事業費 10,099,905 円（予算額 11,400,000 円）		

圏域マネジメント能力の強化

【ア. 圏域内の職員等の交流】

圏域内の職員等の交流

○取組の内容

職員の資質向上及び圏域マネジメント能力の強化を図るため、圏域外の専門家の招聘や、合同研修、職員交流を実施する。

備前市の役割	赤穂市の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 赤穂市と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 赤穂市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。
備前市の役割	上郡町の役割
a 備前市が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 上郡町と協議の上、圏域の活性化を図るために必要な圏域外の専門家を招聘する。	a 上郡町が実施する研修に、圏域内の職員を参加させる。 b 各分野における諸課題についての情報交換、共同研究の機会を設ける。 c 必要に応じて職員の圏域内相互派遣交流を行う。 d 備前市と協議の上、圏域外の専門家の招聘に協力する。

事業名	職員研修事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	職員の能力向上を図るため、圏域内の共通の課題をテーマに各市町職員を対象とした集合研修等の研修を実施する。	
効果	職員の能力及び資質の向上を図るとともに、圏域全体にわたる事業運営の円滑化と職員間の一体感を醸成させる。	
令和6年度事業の内容		
○先進地視察研修等計画したが、日程調整等の都合により令和6年度は見送りとした。 次年度に「職員研修事業」と「専門家招へい事業」とを統合したうえで、先進地への視察研修を企画する。		
事業費 ー 円（予算額 300,000 円）		

事業名	人事労務担当職員研究会（交流）事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	関係市町の人事担当部署が人事労務にかかる情報交換を図る研修・交流会を持ち回りで開催する。	
効果	人事労務に係る情報交換を行うことにより、関係市町の課題に的確・迅速に対応する。	
令和6年度事業の内容		
・日時	令和6年11月26日（火）午前10時から	
・場所	上郡町役場 3階301会議室	
・協議内容	会計年度任用職員の人事院勧告の対応状況について 外	
・参加者数	7名（赤穂市2名、備前市2名、上郡町3名）	
—		

事業名	専門家招へい事業	関係市町
		赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	高度で専門的な知識・技術等を有し、広域的な行政運営の見識が深く、専門的な立場から指導・助言できる専門家を招へいする。	
効果	魅力ある圏域づくりに向け、多様化する住民ニーズを的確に捉え、政策立案ができる職員等を育成する。	
令和6年度事業の内容		
・日時	令和7年3月7日（金）午前10時30分から午後4時30分	
・場所	赤穂市文化会館（赤穂化成ハーモニーホール）2階学習室	
・研修内容	出張財政出前講座	
・研修講師	元福岡市役所職員 今村 寛 氏	
・参加者数	36名（赤穂市17名、備前市8名、上郡町11名）	
事業費 188,898 円（予算額 200,000 円）		